

新常識
監査・行政処分
クイズ
2016

- 監査件数は**増えている** ————— ○●×
- 監査の対象項目は**労働時間**だけである ————— ○●×
- 取消の次に重い行政処分は**事業停止 14日間**である ————— ○●×
- 点呼に関する行政処分は以前より**重くなった** ————— ○●×
- 運転者台帳は行政処分の**対象項目ではない** ————— ○●×
- 法定の適性診断の**未実施企業なんてイマドキいない** ————— ○●×

法令違反による行政処分や事故はいったい誰の責任でしょうか。事故が起これば「**運行管理体制**」や「**運行管理者の業務**」が必ず**チェック**されます。特に**行政処分ワースト1**である「**運転者への指導**」についてみなさんは具体的には何をされていますか？
今回は具体的なご提案となります。なかでも安全指導に大きな効果を持つ**中大型車ドライブシミュレータ**は必見です！

講座その**1** **点呼支援機器で未実施と点呼記録の改ざんを防ぐ** 13:30~14:20(50分)

● **IT点呼 法令編**

- Gマーク制度とIT点呼の関係
- 点呼に関する行政処分 最新の状況
- IT点呼に関する規則と解釈の通達
- 「国土交通大臣が定める機器」の定義
- 各支店の点呼実施率 把握していますか？
- 運輸支局へのIT点呼の申請方法
- IT点呼機器の選び方 メーカーは何社あるのか



● **IT点呼 実務・運用編**

- どことどこでIT点呼を実施すべきか？
- 車庫におけるIT点呼の正しい方法とは？
- IT点呼の操作方法（ドライバー・点呼執行者側）
- 最新事例 IT点呼営業所のローテーション（当番制）

講座その**2** **中大型車ドライブシミュレータで、事故回避の訓練をする** 14:30~15:20(50分)

- 国土交通省告示 1366号 行政処分と指導11項目の関係
- なぜ「従業員への指導監督」がワースト1なのか？
- 法定適性診断後の安全指導プランについて
- 社内？社外？一般診断はどちらが良いか？
- トラックでの人身事故を体験する（一度やると忘れません！）
- 一般道で大型車70km出して、止まれるか？（試してみてください）
- ドライブシミュレータを使ったセルフトレーニングと、参加型教育の併用



行政処分を回避する

IT点呼システム & トレーニング機能搭載
ドライブシミュレータ

一般診断、危険予知
トレーニング機能搭載

専門
教育講座

受講料 **無料!**

講師紹介

鈴木 善郎

東海電子株式会社
東京営業所

◆ASK認定飲酒運転防止
インストラクター



セミナーには行けないが、シミュレータは試してみたい... デモ訪問いたします！チェックしてFAXをお送りください！

第1部(東海電子アルコール検知器、点呼システム)、第2部(日立KE社製運転シミュレータACM300)に商品の説明が含まれています。

会場 **女性総合センター
(アイムホール)
第2学習室**

〒190-0012
東京都立川市曙町2-36-2

アクセス

JR立川駅北口から伊勢丹右側の歩行者デッキを北へ道なりに進みます。パレスホテルを過ぎたところでデッキが東(右)に折れます。最初の建物が女性総合センターです。

日時 **2月29日(月)**
13:30~15:20 受付開始 13:00~

●受付でお名刺を頂戴致しますので
予めご用意下さい。

参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上FAXにて送信して下さい

企業名：	参加人数： 人
名前：	役職：
住所：〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	
都道 府県	
TEL：	FAX：
メールアドレス：	
送信先	問合せ先
FAX.042-526-0906	TEL.042-526-0905